

横浜国立大学 presents

芸術を学ぶ人

文化をつくる人

横浜都市 文化ラボ

教室を持たない
芸術文化スクール

受講生募集中!

<http://www.y-labo.kitanaka-school.net>

横浜都市文化ラボ 始動

2012年9月から、いよいよ活動が始まる横浜都市文化ラボは、横浜国立大学内に設置された「**教室を持たない芸術文化スクール**」です。国内外で活躍するアーティスト、評論家、研究者、俳優、ミュージシャンを横浜に招いて、通常の大学の授業では得られない、刺激的な授業を提供します。普通の大学の授業では飽きたりない大学生、大学院生、社会人を募集定員の範囲で受けいれます。退屈な日常を超えた刺激的で知的な興奮に出逢いたい方、お申込みをお待ちしております！



注目!!

※受講料無料

芸術を学ぶ

文化をつくる

講義申し込みは随時受け付けております。
申し込み方法、注意点は下部に記載しております。

俳優・大久保鷹とアンダーグラウンド・カルチャー

10月13日開始 コンベンションルーム AP 横浜駅西口

日本の60、70年代アンダーグラウンド演劇シーンを駆け抜けた伝説の俳優・大久保鷹を招き、「演劇」「ダンス」「映画」「文学」「音楽」「美術」「思想」を縦横に語り尽くし、アンダーグラウンド・カルチャーの精髓とそれらがもたらした現在への影響を検証する。(定員30名)

担当講師：室井尚(横浜国立大学教授)

<現代の音楽>とテクノロジー

10月9日開始 火曜 19:00 - 21:00 コンベンションルーム AP 横浜駅西口

毎回、音楽や音響芸術を専門とする講師(足立智美、金子智太郎、川崎弘二、谷口文和、島中実、三輪真弘など)を招き、それぞれの視点から現代の音響芸術について語ってもらう。細分化しつつある音楽や音響芸術にまつわる言説をできるだけ包括的にとらえかえす。(定員30名)

担当講師：中川克志(横浜国立大学准教授)

現代 ART/ACT 論

10月12日開始 金曜 18:30 - 20:30
帆船日本丸訓練センター

「現代の文明転換期にあって、ARTIST/ACTIVISTは、何をすべきか?」そのような根源的な問いかけを自らの活動の機動力とし、社会的現実にも果敢に働きかけ、変革しようとしているゲストたち(元ダムタイプ/美術家:小山田徹、詩人:上田假奈代、「素人の乱」/活動家:松本哉)を迎え、この問いを深めていく。(定員30名)

担当講師：熊倉敬聡(慶応義塾大学教授)

実存主義のアクチュアリティ

12月25日 - 28日集中

「実存主義(existentialism)」と呼ばれる思想的潮流の本質を理解し、「この荒廃した世界に投げ出されている、この自分」について考えるために、言語と思考の力を環流させようとするあらゆる試みを学ぶ。現代日本を代表するメディア美学者・吉岡洋、渾身の集中講義。(定員50名)

講師：吉岡洋(京都大学大学院教授)

演劇 ワークショップ

11月中旬開始(不定期)

劇作家・唐十部の戯曲を用い、台本の読み方だけでなく俳優・舞台美術・音響・照明などの専門知識を、実際に舞台を作りながら学んでいく。(定員10名)

講師：安達俊信(劇団唐ゼミ☆舞台美術)

望月六郎の熱血映画塾

10月3日開始(不定期)

望月六郎監督による「熱血映画塾」として学生生活の中でもずっと後まで記憶に残るようなドラマを生み出してきた名物授業。シナリオ制作、映画製作、上映会の制作などを行う。(定員30名)

講師：望月六郎(映画監督)

講義申し込み方法、注意点

まずは当ウェブサイト <http://www.y-labo.kitanaka-school.net> をご覧いただき、講義詳細、受講条件をご確認ください。受講の受付はEメール(y-labo@kitanaka-school.net)より承ります。ご不明な点がございましたら、Eメール、もしくはお電話045-339-3418(13時-17時/土日祝休)まで、ご連絡下さい。

